



令和 8 年 度

財政援助団体等監査結果報告書

裾 野 市 監 査 委 員

裾 監 第 2 3 号
令和 8 年 8 月 6 日

裾野市長 村 田 悠 様

裾野市議会議長 井 出 悟 様

裾野市監査委員 渡 邊 隆 司

裾野市監査委員 佐 野 利 安

財政援助団体等監査結果報告書の提出について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、財政援助団体等監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、監査結果報告書を提出します。

令和8年度 財政援助団体等監査結果報告書

1 監査の対象

(1) 公の施設の指定管理者

名 称 ゆうだい温泉株式会社
対象施設名 ヘルシーパーク裾野
所 管 課 地域経済部商業観光政策課

(2) 財政援助団体

団 体 名 社会福祉法人富岳会（富岳キッズセンターあい）
補助金名等 裾野市児童福祉施設等補助金
所 管 課 子育て部幼稚園・保育園課

2 監査の方法

(1) 公の施設の指定管理者

当該施設の指定管理業務に係る出納その他の事務の執行が基本協定書に基づき適正かつ効率的に行われているかを主眼として、監査対象団体及び所管課から関係書類の提出を求め、書面及び指定管理施設の調査を行うとともに、関係職員の説明を聴取し実施した。

(2) 財政援助団体

市から団体等に交付された補助金等が交付目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか、財政援助に係る出納その他の事務が適正に行われているか、また、市の指導及び監督が適切に行われているかを主眼として、監査対象団体及び所管課から関係書類の提出を求め、書面の調査を行うとともに、関係職員の説明を聴取し実施した。

3 監査の範囲

令和7年度に市が公の施設の指定管理を行わせているもの及び財政的援助を与えているものの当該出納その他の事務の執行について監査した。

4 監査の期間

令和8年5月19日から7月30日まで

※代表監査委員の就退任により、令和8年6月9日までは土屋一彦監査委員、6月10日からは渡邊隆司監査委員が監査を実施した。

5 監査の結果

各団体の監査の結果は、次のとおりである。

I ゆうだい温泉株式会社

(ヘルシーパーク裾野)

日帰り温泉施設の運営を目的とする事業者であり、ヘルシーパーク裾野の指定管理のほか、近隣でふたつの日帰り温泉施設の運営を行っている。

1 委託料の名称及び委託額

委託料名称	令和7年度支出額	備考
ヘルシーパーク裾野指定管理業務	21,600,000 円	債務負担行為限度額 64,200,000 円 (令和6年度～令和9年度)

2 指定管理者の指定の経緯及び状況

募集方法	公募
指定申請書提出年月日	令和6年10月25日
指定管理者選定評価委員会	一次審査：令和6年11月7日 二次審査：令和6年11月19日
議会議決日	令和7年1月10日 第85号議案 公の施設の指定管理者の指定について（ヘルシーパーク裾野）
指定通知日	令和7年1月14日
指定期間	令和7年4月1日～令和10年3月31日
指定管理に係る決算状況 (令和7年度)	収入額 138,261,517 円 支出額 138,123,000 円 差引額 138,517 円

3 結 果

指定管理業務は基本協定書に基づき、概ね適正に実施されていると認められた。

4 意見・要望

(1) 備品の管理について

基本協定書第27条（指定管理者による備品等の管理等）、第28条（指定管理者による備品等の購入等）で、備品等の取扱いが定められている。これらに基づき、市が所有する備品等を適正に管理するとともに、指定管理者が購入した備品等と明確な区別

できるよう、適正な備品管理を継続されたい。

(2) 事業報告について

基本協定第 30 条、第 31 条において、月次報告、年次報告の提出が規定されている。それぞれ、定められた期限内に提出されていることは確認できた。

このほかに、2 か月に 1 度、所管課と指定管理者による定例の打合せを実施しているとのことである。こうした機会を有効活用し、引き続き市民サービスの向上が図れるよう、連携を強化していただきたい。

Ⅱ 社会福祉法人富岳会（富岳キッズセンターあい）

（裾野市児童福祉施設等補助金）

利用者が心身ともに健やかに育成され、又は自立した生活を地域社会において営むことができるように支援することを目的として、認定こども園の運営をはじめとした多様な福祉サービスを提供している団体である。富岳キッズセンターあいは、富岳会が裾野市内において運営する認定こども園である。

1 補助金等の名称及び補助額

補助金名称	補助額	補助金の目的
裾野市児童福祉施設等補助金	14,000,800 円	児童福祉の増進を図るため

2 収支の状況

（1）収 入 (単位：円)

区 分	決算額	備 考
市補助金	14,000,800	
法人負担額	164,600	
利用者負担額	140,100	
計	14,305,500	

（2）支 出 (単位：円)

区 分	決算額	備 考
人件費	13,939,500	
保育材料費	27,000	
給食費	44,000	
光熱水費	220,000	
消耗品費	75,000	
計	14,305,500	

3 結 果

市からの補助金は、裾野市児童福祉施設等補助金交付要綱に基づき、概ね適正に交付申請等の諸手続が行われていた。また、収入支出事務は全体として概ね適正に処理されているものと認められた。ただし、正確な申請書類の作成につき一部改善を要する部分があったため、下記意見を付する。

4 意見・要望

(1) 申請書等の正確な作成について

交付申請、変更申請、実績報告については適正な時期に行われているが、提出書類に記載される事業費が提出様式ごとに相違があるといった不正確な書類になっていることが認められた。補助金額については正確に記載された所要額調書に基づき基準額によって算出されているため問題はないが、適正な補助金額を算出するための書類であるため、整合性の取れる書類作成をしていただきたい。

所管課においては、書類の不備を見逃すことのないよう、厳正な審査をされたい。